

# “Bridge”

橋本歩<sup>cello</sup>  
 笹子重治<sup>guitar</sup>  
 ヤマカミヒトミ<sup>sax, flute</sup>  
 中原仁<sup>talk</sup>

ARTS for the future  
 主催：ブリッジ

※マスクの着用を必ずお願いいたします。  
 ※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021 12月09日(木)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1drink=600円~)

MC=3700円 + 2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
 必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
 ご記載下さい。



## 橋本歩

福岡県北九州市出身。6才よりピアノを、9才より父の手ほどきによりチェロをはじめ。中学生の時にビートルズを聴き、後々の音楽生活に大きな影響を与えることに。桐朋学園大学音楽学部卒業。在学中よりクラシック以外の音楽にも興味を持ち、チェロを使ってバンド活動などに参加。現在東京を中心にアーティストのライブやツアーのサポート、ストリングス・アレンジ、レコーディング等で活躍。2008年9月から一年間アメリカへ人生修行の旅に出かけ、ボストンの Berklee college of music に在籍し見聞を深めた。弦楽四重奏グループ「チドリカルテット」や、piano 太宰百合とのユニット「AYURI」、ピアノチェロとヴォーカルの JAZZ Trio「ピチェヴォ」でも活動中。それぞれ CD をリリースしている。チドリカルテットでは、「リングトーン☆コレクション」と銘打ったスマートフォンの着信音を作成し毎月リリースしている (itunes で購入可)。また、ブラジル人アーティスト、エルメート・バスコアル氏のバンドで40数年にわたりベーシストとして活動するイチベレ・ズアルグ氏に、チドリカルテットのために作曲・編曲・演奏を委託し、ブラジルとのリモートでレコーディングを行なった。今冬発売予定。ピチェヴォでも2nd アルバムを制作し「ピアノとチェロとヴォーカルと2」が7月にリリースされている。好きなもの：ビートルズ 酒、現代建築を見る  
 橋本歩 website「歩だが！」  
<http://www.ayumi-daga.com/>

## 笹子重治

1958年、神戸市生まれのギタリスト。ショーロクラブ、コーコーヤという、二つのインストゥルメンタルトリオのリーダーとして約30枚のアルバムを発表するなどの活動のかたわら、EPO、比屋定篤子、桑江知子、Ann Sally、大島保克、宮沢和史、NUU、古謝美佐子、畠山美由紀、松田美緒、照屋実穂、手島葵、吉田慶子、鈴木重子、大島花子、純名里沙、MAKO、落合さとし、池田綾子、城戸夕果、かとうかなこ、小松亮太、江藤有希等、J-POP から民謡までの歌手やインスト奏者のサポート、CD プロデュース、レコーディング、アレンジ等多方面で活躍中。2010年、初のソロアルバム「onaka-ippai」発表。最新作は、プロデュース&演奏では、大島花子の3作目のアルバム「百日紅の木の下で」を21年10月にリリース。ショーロクラブとして、20年10月に「武満徹ソングブック・コンプリート」を発表。2021年3月、自身のインスト作品集「Plataforma」発表。来年初にはコーコーヤ4作目のオリジナル作品集を発表予定。

## ヤマカミヒトミ

東京都出身。立教大学社会学部社会学科卒業。在学中よりライブ活動をはじめ、「カセットコンロス」のメンバーとして徳間ジャパンよりデビュー。2005年より、日本を代表するボサノバパンガー小野リサのツアーバンドに参加。全国ツアーを、アジア各国へのツアー・世界各地のジャズフェスティバルに出演。由紀さおり・久保田利伸・JUJU・石丸幹二・Toshl など、レコーディング参加/ライブサポートも多数。あたたかく包み込むような音色が人々を魅了する。

## 中原仁

音楽・放送プロデューサー/選曲家。1954年、横浜生まれ。'77年からFM番組の選曲/構成を始め、並行して'84年まではジャズ、フュージョン系のマネージメントとプロデュースに従事。'85年から現在まで約50回ブラジルを訪れ、取材のほか、現地でショーロ・クラブ、ジョイス、Saigenji、akiko、無印良品「BGM13」、村田陽一 with イヴァン・リンス、高野寛などのCD制作(プロデューサー/コーディネーター/スーパーヴァイザー)。山下洋輔ブラジル公演('95年)のコーディネーター、国際交流基金主催・東京スカパラダイスオーケストラのリオ公演(2016年)の演出などを行なう。'88年に放送を開始し放送33周年を迎えたブラジル音楽中心の番組『サウージ! サウダージ』(J-WAVE)のプロデュース/選曲をはじめ、FM音楽番組(TOKYO FM、NHK FM、FMヨコハマ、Inter FMほか)の選曲/制作、50タイトルを超えるコンピレーションCDの監修/選曲、空間BGMの監修/選曲(西武渋谷店、伊勢丹新宿店、をつとめるほか、ライター/DJ/MC/カルチャーセンター講師としても活動。制作に関わった新作は、伊藤ローラ・アンサンブル「アーキテクト・ジョビン」(2017年/共同プロデューサー)。共著の書籍『リオデジャネイロという生き方』(2016年:双葉社)。監修をつとめたブラジル音楽ディスクガイドブック『21世紀ブラジル音楽ガイド』(2018年:ele-king books)。公式ブログ「中原仁のCOTIDIANO」  
<http://blog.livedoor.jp/artenia/>